
矛盾の祈り

ロード 14 / 14

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

矛盾の祈り

【Nコード】

N4106B

【作者名】

ロード14 / 14

【あらすじ】

第一次世界大戦―この戦争で一体いくつもの人が嘆き悲しんだのだろうか…。大事な人を無意味に殺された…。私に出来ることは祈ることだけ…

（前書き）

初めて短編で恋愛です^^^；

祈りとは気休めなのかもしれない。

ただただ、偶像や虚像や妄想のために自らの心を満たすため、いや、自分を騙すために。

自分の心の中の空っぽの部分を補うための逃避といってもいいかもしれない。

私にとっての祈りとはそういうものかもしれない。

ふと見上げると雨が私の顔を叩く。

共同墓地にある墓の前で私はいつも過去を振り返る。

過去は私を掴んで離さない。否、私が過去にすがんで夢を見続けているのか。

私には良き人が居た。

墓地の前で、毎日私は彼に祈りを捧げる。

これは彼の墓。共同墓地の片隅にある木の下にちょうど彼の墓はある。

戦争中も戦争が終わったあとも、私は彼の墓の前で祈り続けている。彼の安らかな眠りを願い続けるのだ。

そして彼の墓の前で祈りを済ますと私は機械的な足取りで教会へと足を運ぶ。

私は教会で、彼の墓の前での祈りとは違う祈りをする。

彼の無事を願う、彼の帰りを待ち続けるという矛盾する祈り。

町外れの丘にある教会は小さいが私には馴染みがある場所だった。

幼い頃から通っていた教会。

私は彼とここで挙式を挙げようと約束した。

でも戦争が始まって彼は徴兵されてしまった。

「クリスマスまでには帰ってくるよ」

と私に言い残し口付けを交した。

ゲルマン民族が世界一の民族だ。

狂った独裁者によって世界を巻き込む大戦は始まった。

私の彼は前線に配属されたが、手紙を送り続けてきてくれた。

それは彼が無事であるという証拠で、私は教会で彼の無事を祈り続けた。

しばらくして彼からの手紙は来なくなってしまった。

一日、一週間待てど彼からの手紙は来ることはなかった。

私は祈り続けた。万人の祈りに値するような祈りを捧げ続けた。

戦争が終わっても彼は帰って来なかった。

私は泣かなかった。

なく暇があるのなら祈りを捧げようと、私は教会に惜しげもなく通い続けた。

呆れかえるほどの祈りを捧げ続けた。

戦争が終わってしばらくすると兵士達の共同墓地が町外れに造られた。

私の彼の名もその墓碑銘に刻んである。

私は泣いた。枯れるまで。枯れ果てるまで。

そして祈り続けた。

はたから見れば私は狂っているように見えただろう。

それでも私は祈り続けた。

彼の墓の前で、教会で、ことなる自分の気持ちが矛盾する祈りを。

私は待ち続けます

あなたの墓の前で祈り続けます。

便りがなくなつたあなたの墓の前で、遠い地にいるあなたの無事を祈りましょう。

どんな代償を払ってでも行けないあなたのために、あなたの安息を祈ります。

私は彼のお供えのパンを焼く。
彼の墓の前では私は泣かない。

しか今の私には現実には辛すぎて、あなたの居ない私の存在は儚く消え去りそうで…。

私は祈り続けるだろう。

雨の日も、風の強い日も、晴れの日も。

矛盾した祈りほど哀しいものはない。

雨が……止んだ。

私は今日もパンを焼く…。

私は今日も彼の墓の前で祈り続ける…。

私は今日も教会で彼の無事を願い続ける。

あなたの屍が存在しない墓の前で。

何処か分からぬ遠い地にいるあなたのために。
花を添えてパンを焼く。

私は今日も明日も、祈り続ける――

（後書き）

よろしければ評価をお願いします

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n4106b/>

矛盾の祈り

2010年10月31日04時22分発行